

# 学校法人 東北外語学園

## 令和4年度 事業報告

### 第1部 法人の概要

#### 1. 当学園の設置する学校及びその他の事業（令和5年5月1日現在） （設置する学校）

当学園は、以下の学校を設置しています。

- (1) 東北外語観光専門学校（昭和21年設立）  
学校教育法第126条に定める専門学校
- (2) 日本国際学園大学利府おおぞら幼稚園（昭和56年設立）  
学校教育法第1条に定める幼稚園
- (3) 日本国際学園大学利府第二おおぞら幼稚園（平成2年設立）  
学校教育法第1条に定める幼稚園
- (4) 日本国際学園大学せいがん幼稚園（昭和56年設立）  
学校教育法第1条に定める幼稚園
- (5) キャスウェルホテルアンドブライダル専門学校（平成29年設立）  
学校教育法第126条に定める専門学校
- (6) 日本国際学園大学坪井幼稚園（平成20年設立）  
学校教育法第1条に定める幼稚園

#### （附帯事業）

当学園は、附帯事業として以下の事業を営んでいます。

- (1) 日本国際学園大学利府おおぞら保育園（平成19年設立）  
児童福祉法第39条に定める保育所
- (2) 日本国際学園大学利府葉山保育園（平成20年設立）  
児童福祉法第39条に定める保育所、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第4条に定める保育所型認定こども園「認定こども園利府葉山保育園」
- (3) 日本国際学園大学利府第二おおぞら保育園（平成23年設立）  
児童福祉法第39条に定める保育所
- (4) 日本国際学園大学おおぞらおひさま園（平成28年設立）  
児童福祉法第6条の3に定める事業所内保育事業
- (5) 日本国際学園大学もりのキッズ園（平成29年設立）  
児童福祉法第59条の2に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）
- (6) 日本国際学園大学せいがん保育園（平成29年設立）  
児童福祉法第59条の2に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）

(7) 日本国際学園大学利府の丘キッズ園（平成 30 年設立）

児童福祉法第 59 条の 2 に定める認可外保育施設（企業主導型保育事業助成施設）

(8) 日本国際学園大学笠神保育所（平成 31 年度設立）

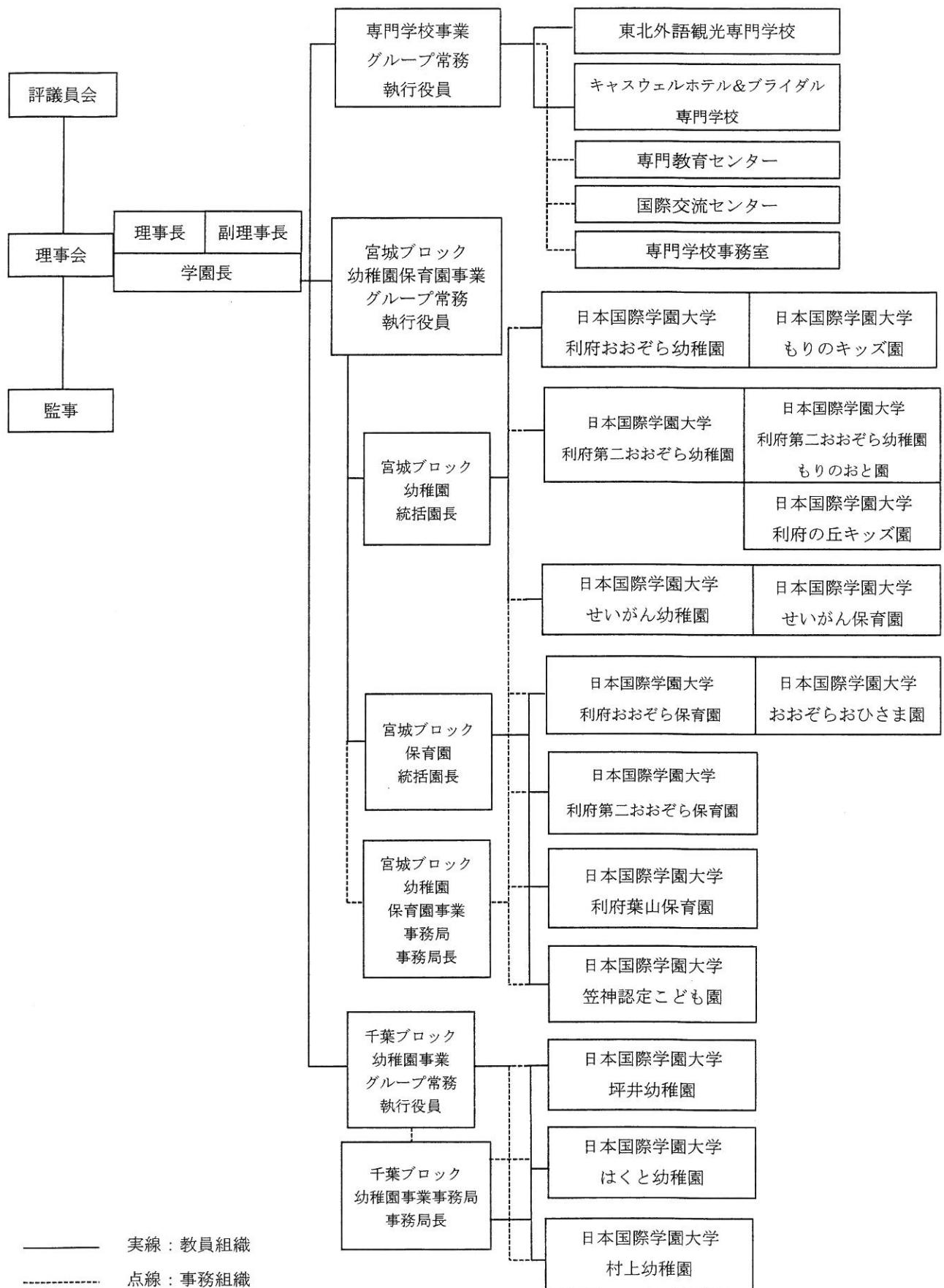
児童福祉法第 39 条に定める保育所、就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第 4 条に定める保育所型認定こども園「笠神認定こども園」

## 2. 沿革

昭和 21 年 11 月 18 日	八軒小路国民学校（現、八軒中学校）にて東北外国語学校創立。英語科予科、英語科速成科等設置
昭和 31 年 4 月	大学受験科及び高校補習科を設置
昭和 33 年 2 月	東北タイピスト養成所を併設
昭和 39 年 10 月	東三番町 20 番地（中央 4-2-25）を購入
昭和 40 年 12 月	東三番町校舎火災により全焼
昭和 41 年 3 月	本校舎（第一校舎）完成
昭和 42 年 4 月	秘書養成科（昼間 6 ヶ月コース）を新設
昭和 43 年 2 月	財団法人「東北外国語学校」認可
昭和 43 年 11 月	第二校舎完成（鉄筋 4 階建て）
昭和 44 年 4 月	英語科本科を昼間、修学期間 1 年に変更
昭和 47 年 12 月	日吉ビルに東北タイピスト養成所を移転
昭和 51 年 6 月	専修学校法の制定により、東北外国語学校を東北外国語専門学校と改称
昭和 55 年 10 月	学校法人東方学園設置認可
昭和 56 年 4 月	利府おおぞら幼稚園開園
昭和 61 年 9 月	岩崎厨房ビル（仙台市五橋 2 丁目 1-13）を取得
昭和 63 年 3 月	ゼネラル電気より東二番町校地及び校舎を取得
平成 2 年 4 月	利府第二おおぞら幼稚園開園 東北外国語専門学校が財団法人日本語教育振興協会より日本語教育施設（定員 120 名）として認定 学生寮コーポラス米ヶ袋、コーポラス土樋新築
平成 4 年 8 月	五橋校舎（現、東北外語学園本館）新築
平成 7 年 3 月	東北外国語専門学校 2 年課程卒業生に専門士の称号が付与
平成 7 年 4 月	学校法人東北外語学園へ名称変更 東北外国語専門学校の設置者を学校法人東北外語学園に変更
平成 8 年 3 月	東北外国語専門学校が初めての語学研修をカリフォルニア大学リバーサイド校にて実施
平成 8 年 10 月 18 日	創立 50 周年記念式典
平成 11 年 2 月	第 1 回同窓会総会
平成 12 年 4 月	専門課程卒業生の大学編入が可能となり、東北外国語専門学校卒業生 2 名が大学へ編入
平成 15 年 1 月	東北外語トラベルセンター開業
平成 15 年 4 月	東北外国語専門学校英語科本科を英語科へ改称
平成 18 年 4 月	東北外国語専門学校に国際観光科を設置
平成 19 年 3 月	利府おおぞら幼稚園新園舎新築
平成 19 年 4 月	東北外語学園 2 号館新築
平成 19 年 5 月	利府おおぞら保育園開園
平成 20 年 4 月	利府葉山保育園開園
平成 22 年 4 月	東北外国語専門学校を東北外語観光専門学校に名称変更

平成 23 年 4 月	利府第二おおぞら保育園開園。利府第二おおぞら幼稚園及び利府第二おおぞら保育園が幼保連携型認定こども園しらかし台こども園として宮城県知事の認定を受ける
平成 27 年 3 月	幼保連携型認定こども園しらかし台こども園を廃止する
平成 27 年 4 月	せいがん幼稚園の設置者を学校法人高橋学園から学校法人東北外語学園に変更し設置者となる
平成 28 年 4 月	利府葉山保育園が保育所型認定こども園「認定こども園利府葉山保育園」として宮城県知事の認定を受ける 「おおぞらおひさま園」が開園
平成 29 年 4 月	キャスウェルホテル&ブライダル専門学校開校、利府おおぞら幼稚園附属保育施設「もりの保育園」、せいがん幼稚園附属保育施設「せいがん保育園」開園
平成 30 年 4 月	もりの保育園の名称を「もりのキッズ園」に変更、利府第二おおぞら幼稚園附属保育施設「利府の丘キッズ園」開園
平成 31 年 4 月	多賀城市公立保育所の民営化に伴い、笠神保育所を開所する
令和 2 年 4 月	坪井幼稚園の設置者を学校法人清麗学園から学校法人東北外語学園に変更し設置者となる
令和 3 年 4 月	笠神保育所が保育所型認定こども園「笠神認定こども園」として宮城県知事の認定を受ける
令和 3 年 7 月	東北外語トラベルセンター閉業
令和 4 年 4 月	せいがん幼稚園が幼稚園型認定こども園「せいがん幼稚園」として宮城県知事の認定を受ける 利府第二おおぞら幼稚園分園もりのおと園が開園する
令和 5 年 4 月	令和 6 年 4 月 日本国際学園大学開学に向けて、幼稚園及び保育園を名称変更する（利府おおぞら幼稚園から日本国際学園大学利府おおぞら幼稚園、利府第二おおぞら幼稚園から日本国際学園大学利府第二おおぞら幼稚園、利府第二おおぞら幼稚園もりのおと園から日本国際学園大学利府第二おおぞら幼稚園もりのおと園、せいがん幼稚園から日本国際学園大学せいがん幼稚園、坪井幼稚園から日本国際学園大学坪井幼稚園、利府おおぞら保育園から日本国際学園大学利府おおぞら保育園、利府葉山保育園から日本国際学園大学利府葉山保育園、利府第二おおぞら保育園から日本国際学園大学利府第二おおぞら保育園、笠神保育園（笠神認定こども園）から日本国際学園大学笠神保育所（日本国際学園大学笠神認定こども園）、おおぞらおひさま園から日本国際学園大学おおぞらおひさま園、もりのキッズ園から日本国際学園大学もりのキッズ園、せいがん保育園から日本国際学園大学せいがん保育園、利府の丘キッズ園から日本国際学園大学利府の丘キッズ園に名称変更） 日本国際学園大学利府第二おおぞら幼稚園が幼稚園型認定こども園「日本国際学園大学利府第二おおぞら幼稚園」として宮城県知事の認定を受ける。

3. 組織（令和5年度4月1日現在）



## 第2部 事業報告

令和3年度に引き続き新型コロナウイルス感染症に係る影響により、専門学校ではオープンキャンパスへの参加者減少や入学者が激減し、全ての幼稚園・保育園では新型コロナウイルス感染症拡大による臨時休園を余儀なくされた。

また、運営面では、令和4年度「経営理念書」が配布され、学園の経営理念やビジョンなど学園全体で共有した。

(以下、学生数(園児数)は令和4年5月1日現在、新入学者数(入園児数)数等は令和4年4月1日入学者数を記載している)

### 1. 東北外語観光専門学校・キャスウェルホテル&ブライダル専門学校

令和4年度入学者数は東北外語観光専門学校213名、内訳は英語科29名、エアライン科14名、ビジネスデザイン科10名、新学科である国際コミュニケーション科28名の入学者があった。トラベル科についてはコロナの影響により、入学希望者が見込めないとの判断により募集停止とした。外国人留学生は国際総合ビジネス科28名、日本語科では入国緩和により新規留学生を迎えることができ、4月期生76名、10月期生28名となった。キャスウェルホテルアンドブライダル専門学校ホテル学科は開校来最多の20名の入学者を迎えることができた。

学校行事としては筑波学院大学との連携により、大学視察研修としてはじめて英語科の学生26名が訪問し、大学の外国人教員による講義の受講やキャンパスツアーを行なった。

就職状況は、全体では98.0%、日本人学生については、100%(73名/73名)で昨年対比+11.0%であった。留学生は92%(23名/25名)であり、全体的に非常によい結果であった。

日本人学生の大学3年次編入者は3名が進学(東北学院大学、宮城学院大学、神奈川大学)した。施設面では、日本国際学園大学の開学を見据え、本館8階の改修を行い、講堂、教室、廊下の整備を実施した。

### 2. 日本国際学園大学利府おおぞら幼稚園

令和4年度入園児数は42名。もりのキッズ園からの継続や親子学級からの入園も多く、満3歳児2名、3歳児53名、4歳児78名、5歳児51名の計184名となった。

子育て支援活動では、毎月定期的に子育て事業の説明会を開催。保護者の求めている支援を明確にして、参加する事業を選択してもらうようにした。園開放事業と親子学級は毎年好評で、内容を工夫しながら令和4年度も継続して行った。新規事業として母親のためのママサロンを開設。製作をしたり、茶話会をしたりしながら交流を深めた。年度途中からはベビークラスのサロンも開始した。

幼稚園運営面ではコロナ禍のための行事の分散開催や参加家族の人数制限が続いたが、餅つき会やさつま芋掘りなどの保護者との協力行事の再開や外部会場『リフノス』を使用した大人数の発表会等、感染予防対策を取りながら園を開く工夫をしてきた。

設備面では園児の安全管理のために、年中組の保育室の脇に電子錠のついた門を新設し、保護者は貸与されたカードキーを利用して入出を行っている。

### 3. 日本国際学園大学利府第二おおぞら幼稚園

新入園児数は4名で、利府の丘キッズ園からの継続・在園児弟妹の入園であった。

子育て支援では、前年度からの継続・在園児弟妹の参加が多く占めた。参加者の評判が良かった。また、園庭アスレチック遊具のすべり台部分の修繕、受水槽の点検整備を実施した。

### 4. 日本国際学園大学利府第二おおぞら幼稚園もりのおと園

令和4年度の園児数は満3歳2名、3歳児20名、4歳児7名、5歳児0名（募集せず）の計29名、令和4年度入園者数は3歳児20名、4歳児7名、5歳児0名（募集せず）の計27名であった。新設園立ち上げの年であり、園児募集活動で、インスタグラム、チラシ・カード配布、LINEによる会員登録等、あらゆる広報ツールを取り入れて園児募集を行った。

子育て支援では園庭開放、イベントによる集客と親子学級による会員化を図った。イベントでは、特に体操や英語が人気であった。なお、令和4年度未就園児会員数は、0歳児7名、1歳児19名（親子学級10名）、2歳児22名（親子学級13名）、3歳児12名、4歳児2名、5歳児1名であった。

もりのおと園は新設園として、食育・体操・英語教育を3本柱とし、ポタジェを中心とする食農教育、コスモスポーツクラブの体操講師による体操を正課に導入、GrapeSEEDによる英語教育を実施した。その他、子育て支援やアフタースクールの充実を図った。

### 5. 日本国際学園大学せいがん幼稚園

宮城県知事より認定を受け、令和4年度より幼稚園型認定こども園として運営している。

園児数は満3歳児7名、3歳児46名、4歳児34名、5歳児61名の計148名。なお、令和4年度の新入園児数は、満3歳児6名、3歳児41名（うちルームから入園18名、プレから入園5名）であった。3歳児については新規入園が18名で、認定こども園への移行により保育園入園希望者の取り込みができた。

ヨコミネ式教育を行っている園として評価を得ている。弟妹以外の新規者の入会参加も多かった。令和4年度より子育て支援事業（親子学級・プレ・園開放）は幼稚園の実施事業とした。全体を統括する担当職員を専任で配置し、子育て支援全体を総合的に行いプログラムの充実に努めた。主幹が中心となり園児募集との連携を確立させ、年少入園へつなげていけるような工夫を行った。親子学級は1歳児コース2歳児コースを実施（1歳児コースは2クラス）。昨年より1歳児クラスの環境強化を行ってきたが、低年齢児向けの玩具がなく、在園児より寄付を募った。

4月に施設内の電球をLEDに交換、10月に屋根の雨漏りによる天井、壁の修繕と中庭の排水改良工事を実施した。2月にホールのエアコンとシーリングファンの清掃を実施。その他、トイレの便座が一つ壊れたため交換。9月に用務と運転手で駐車場の白線引き実施。バスの経年劣化によるトラブルが多発し、故障個所の修理やレンタカー手配などで出費がかさんだ。未満児の砂場の日よけテントを購入し（一部補助金）、子育て支援事業の環境整備を進めた。ヨコミネ式教育の充実のためオンライン研修で学んだことを共有し合い、研鑽に努めた。

#### 6. 日本国際学園大学坪井幼稚園

新型コロナウイルス感染防止に最大限に努めつつ、徐々にコロナ禍前の状態に戻せるよう年長のお泊り保育等の行事に尽力した。

在園児数は、3歳児71名、4歳児70名、5歳児69名の計210名。新年度入園者72名であった。昨年度と同様に園庭開放や体験保育を行い、来園した方の子育て相談等も行った。

#### 7. 日本国際学園大学利府おおぞら保育園

園児数は0歳児2名、1歳児8名、2歳児7名、3歳児14名、4歳児13名、5歳児14名の計58名、入園児数は5名であった。

子育て支援として、園開放「おおぞら広場」を行った。

また、テラスにウッドデッキを作り、コロナ禍で行っていたテラス送迎を引き続き行っている。保育中も日陰や未満児が外に出て外気浴ができてとても良い場所になっている。その他、園庭に小さな畑を作り、野菜の生長を親子で見せていただいている。

1月の寒波の際には、貯水槽のパイプ付近が凍結し、2日間水が使用できなくなった。

#### 8. 日本国際学園大学おおぞらおひさま園

例年に引き続き、日本国際学園大学利府おおぞら保育園と連携を取りながら保育を行った。

園児数・入園者数共に、1歳児4名、2歳児5名の計9名（うち従業員枠1歳児1名）、新入園児数は5名であった。定員に達しておらず、広報活動が足りなかったことも要因と考えられる。

#### 9. 日本国際学園大学利府葉山保育園

令和4年4月の入園者数は60名（0歳児2名、1歳児6名、2歳児9名、3歳児12名、4歳児16名、5歳児15名）園児数は、令和4年5月1日時点で0歳児3名、1歳児6名、2歳児9名、3歳児13名、4歳児16名、5歳児15名の計62名であった。

未就園児親子を対象とした事業「にこにこ広場」は参加者がいない状況が続いていたが、2～3月に給食試食を取り入れたところ参加者がおり、好評であった。

また、令和4年3月の地震被害の修繕があまり進んでいない。補助金の関係で県の査定を待つ必要があるが、園児が普段使用するところだけでも早めに修繕したいと考える。その他、床暖房のポンプを交換する必要がある。

#### 10. 利府第二おおぞら保育園

園児数は、0歳児3名、1歳児6名、2歳児12名、3歳児15名、4歳児9名、5歳児16名の計61名で、新入園児数は8名であった（0歳児は6か月からの入園のため、年度途中での入園希望がある）。

外部講師による体操教室、わらべうたあそび、英語あそびは毎年好評である。また、子育て支援として、園開放や行事への参加を呼びかけている。

そのほか、施設設備の様々な箇所に不具合が見られる。



#### 11. 日本国際学園大学笠神認定こども園

園児数は、0歳児6名、1歳児12名、2歳児12名、3歳児18名（1号2名）、4歳児19名（1号3名）、5歳児14名（1号2名）の計81名（1号児7名、2号3号74名）であった。新入園児は18名であった。

子育て支援活動として、月1回予約制（定員10名）の「はなちゃん広場」を実施し、月～土曜日は園庭開放を行った。月1～2回園内開放を行い、3月には給食試食会を開催した。果樹系樹木を植えたり、サイクリングロードを設置する等、園庭整備も行った。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月7日～9日の3日間は休園となった。

#### 12. 日本国際学園大学もりのキッズ園

園児数は、1歳児7名、2歳児14名の計21名。新入園児は10名で、幼稚園児の弟妹や職員卒のほか、利府町以外からの入園も見られた。

子育て支援では、毎月定期的に子育て応援の説明会を開催。保護者の求めている支援を明確にして、参加する事業を選択してもらうようにした。園開放事業と親子学級は好評で、内容を工夫しながら、令和4年度も継続して行った。その他にも母親のためのママサロンを開設。製作をしたり、その後にお茶会をしたりして、交流を深めた。その後にベビークラスのサロンも開始した。

#### 13. 日本国際学園大学せいがん保育園

ヨコミネ式教育を行っている園として評価を得ている。弟妹以外の新規者の入会参加も多かった。

園児数は、2歳児8名で、令和4年度の新入園児数は8名。そのうち弟妹は5名であった。年度途中で満3歳、プレ幼稚園、親子学級からそれぞれ1名ずつひよこ組へ移行したことにより最終的に人数は11名となった。子育て支援クラス内での移動ができることが支援事業の一つの魅力として受け止められていることが実感できた1年であった。保育ルームでコットを導入し、午睡用布団の持参をなくすことで保護者の負担を軽減した。

#### 14. 日本国際学園大学利府の丘キッズ園

園児数は、1歳児4名、2歳児5名の計9名。新入園児は5名の入園となった。

子育て支援事業の対象年齢を0歳児からに拡充した。0～1歳児を中心とした活動を計画し、実施。2階階段からの転落防止対策として、柵を設置した。

# 事業活動収支計算書

令和4年 4月 1日から  
令和5年 3月 31日まで

学校法人東北外語学園  
(単位 円)

		科目	予算額	決算額	差異	摘要
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	460,364,775	454,789,455	-5,575,320	
		手数料	3,679,250	3,637,969	-41,281	
		寄付金	0	0	0	
		経常費等補助金	299,674,071	322,831,010	23,156,939	
		付随事業収入	526,074,004	573,773,241	47,699,237	
		雑収入	23,372,505	32,889,730	9,517,225	
		教育活動収入計	1,313,164,605	1,387,921,405	74,756,800	
	事業活動支出の部	人件費	792,533,301	833,799,323	41,266,022	
		教育研究経費	225,242,800	233,529,917	8,287,117	
		管理経費	406,984,221	426,288,573	19,304,352	
徴収不能額等		0	0	0		
	教育活動支出計	1,424,760,322	1,493,617,813	68,857,491		
	教育活動収支差額	-111,595,717	-105,696,408	5,899,309		
教育活動外収支	事業活動収入の部	科目	予算額	決算額	差異	摘要
		受取利息・配当金	862,384	786,486	-75,898	
		教育活動外収入計	862,384	786,486	-75,898	
	事業活動支出の部	借入金等利息	3,226,136	4,272,679	1,046,543	
		その他の教育活動外支出	0	0	0	
		教育活動外支出計	3,226,136	4,272,679	1,046,543	
		教育活動外収支差額	-2,363,752	-3,486,193	-1,122,441	
	経常収支差額	-113,959,469	-109,182,601	4,776,868		
特別収支	事業活動収入の部	科目	予算額	決算額	差異	摘要
		資産売却差額	0	0	0	
		その他の特別収入	0	347,364	347,364	
		特別収入計	0	347,364	347,364	
	事業活動支出の部	資産処分差額	0	0	0	
		その他の特別支出	0	2,409,800	2,409,800	
		特別支出計	0	2,409,800	2,409,800	
	特別収支差額	0	-2,062,436	-2,062,436		
[予備費]		34,800,000	/	0		
基本金組入前当年度収支差額		-148,759,469	-111,245,037	37,514,432		
基本金組入額合計		0	-159,545,608	-159,545,608		
当年度収支差額		-148,759,469	-270,790,645	-122,031,176		
前年度繰越収支差額		0	-748,484,761	-748,484,761		
基本金取崩額		0	336,893,569	336,893,569		
翌年度繰越収支差額		-148,759,469	-682,381,837	-533,622,368		
(参考)						
事業活動収入計		1,314,026,989	1,389,055,255	75,028,266		
事業活動支出計		1,462,786,458	1,500,300,292	37,513,834		

# 貸借対照表

令和 5 年 3 月 31 日

学校法人 東北外語学園  
(単位 円)

科目	本年度末	前年度末	増減
資産の部			
固定資産	4,652,031,562	4,707,852,846	-55,821,284
有形固定資産	4,340,605,953	4,436,909,098	-96,303,145
土地	1,711,696,204	1,656,287,996	55,408,208
建物	2,326,176,458	2,182,078,657	144,097,801
教育研究用機器備品	38,663,542	41,905,602	-3,242,060
その他の有形固定資産	264,069,749	556,636,843	-292,567,094
特定資産	227,247,890	184,860,027	42,387,863
有価証券	63,408,694	63,408,694	0
その他の固定資産	20,769,025	22,675,027	-1,906,002
流動資産	1,145,579,067	1,146,240,428	-661,361
現金預金	1,100,599,818	1,116,417,126	-15,817,308
その他の流動資産	44,979,249	29,823,302	15,155,947
資産の部合計	5,797,610,629	5,854,093,274	-56,482,645
負債の部			
固定負債	630,553,718	620,382,694	10,171,024
退職給与引当金	13,253,718	5,750,694	7,503,024
長期借入金	617,300,000	614,632,000	2,668,000
流動負債	439,144,712	394,553,344	44,591,368
前受金	236,359,456	198,964,000	37,395,456
短期借入金	97,332,000	85,332,000	12,000,000
未払金	41,830,848	52,081,686	-10,250,838
その他の流動負債	63,622,408	58,175,658	5,446,750
負債の部合計	1,069,698,430	1,014,936,038	54,762,392
純資産の部			
基本金	5,406,456,435	5,583,804,396	-177,347,961
第1号基本金		5,583,804,396	-5,583,804,396
第2号基本金	0	0	0
繰越収支差額	-678,544,236	-744,647,160	66,102,924
元入金	3,837,601	3,837,601	0
翌年度繰越収支差額	-682,381,837	-748,484,761	66,102,924
純資産の部合計	4,727,912,199	4,839,157,236	-111,245,037
負債及び純資産の部合計	5,797,610,629	5,854,093,274	-56,482,645

# 財産目録

令和5年3月31日

(単位：円)

科目	残高
一 資産額	
(一) 基本財産	4,340,605,953
1 土地	1,711,696,204
2 建物	2,326,176,458
3 教育研究用機器備品	38,663,542
4 その他	264,069,749
(二) 運用財産	1,453,167,075
1 現金預金	1,100,599,818
2 その他	352,567,257
(三) 収益事業用財産	3,292,901
合計	5,797,065,929
二 負債額	
(一) 固定負債	630,553,718
1 退職給与引当金	13,253,718
2 その他の固定負債	617,300,000
(一) 流動負債	439,144,712
1 前受金	236,359,456
2 その他の流動負債	202,785,256
合計	1,069,698,430

- (注) (1) 基本財産：学校法人の設置する私立学校の経営に必要な施設及び設備  
またはこれらに要する資金  
(2) 運用財産：学校法人の設置する私立学校の経営に必要な財産。  
(3) 収益事業用財産：収益を目的とする事業に必要な財産

## 監査報告書

令和5年5月26日

学校法人東北外語学園  
理事会 御中  
評議員会 御中

学校法人東北外語学園

監事 林澤 徳昭 

監事 山本 宣生 

私たちは、学校法人東北外語学園の監事として、私立学校法第37条第3項に基づいて同学園の令和4年度（令和4年4月1日から令和5年3月31日まで）における財産目録及び計算書類（貸借対照表、資金収支計算書及び事業活動収支計算書）を含め、学校法人の業務及び財産に関し監査を行いました。

監査の結果、私たちは、学校法人の業務及び財産に関する不正な行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実がないことを認めました。

以上